

国内初！ダイレクトメールなどの発送数に応じ植林を行い発信企業が“直接的”に  
カーボンオフセットできる『Re:mail リ:メール便』サービスを開始

輸出入・ダイレクトメールのサポート事業を展開する株式会社スマートビジョン(東京都千代田区 代表取締役社長：小野寺 弘)とインドネシアにて植林活動を行う特定非営利活動法人アジア植林友好協会(東京都西東京市 代表理事：宮崎林司)は、ダイレクトメールなどの発送物の数に応じ、植林を行い情報発信する企業が直接的にカーボンオフセットできるダイレクトメールサービス「Re:Mail リ:メール便」を2008年12月15日から開始いたします。

「Re:Mail リ:メール便」は、年間80億通といわれるダイレクトメールなどの発送物を送る事を通じて1秒間にサッカー場1面分の緑が失われている地球に緑を戻し環境貢献するというコンセプトで誕生しました。企業は、これまでの宣伝・販促活動の一環として無理なくカーボンオフセットできるとともに、このサービスを通じ受け取り手である消費者・顧客の環境意識向上にも貢献できるサービスとなっております。

本サービスは、ダイレクトメール等の発信物を1,000通送るごと(チラシやポスティングは5,000件ごと)にアジア植林友好協会を通じインドネシアに木が1本植林され、これにより既存の排出権を購入するサービスと異なり発信する企業自身が、直接的に植林された木によるCO2吸収量を企業自身のCO2削減量として換算できるものです。(1本につきCO2を10年間で200kg削減)

また、このサービスにより発信される発信物には「Re:Mail リ:メール便」のロゴ印刷または、案内文章の封入を行い、環境に対し関心が高まっている消費者・顧客に対し、一目で環境貢献していると判別できるオリジナル仕様となっております。さらに、このサービスを利用の企業には希望制でアジア植林友好協会から植林証明書の発行も行っており、それにより発信企業はダイレクトメール等で企業の宣伝・販促活動を通じて、郊外的に環境・社会貢献活動を数値化しアピールすることができます。

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社スマートビジョン



物流事業部 担当：赤川 03-3221-0320



特定非営利活動法人 アジア植林友好協会

事務局 担当：宮崎 042-451-6120

## 参考資料

リ：メール便ロゴ



### カーボンオフセット

人間の経済活動や生活などを通して「ある場所」で排出された二酸化炭素などの温室効果ガスを、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などによって「他の場所」で直接的、間接的に吸収しようとする考え方や活動の総称です。オフセット（相殺）の方法には、直接的に植林などにより二酸化炭素を固定化するまたは二酸化炭素固定化技術による固定化する方法と、京都議定書で定められた【排出権取引(ET)】・【共同実施(JI)】・【クリーン開発メカニズム(CDM)】などを通して、潜在的に二酸化炭素を多く排出する途上国の設備を先進国の削減技術を用いて改良し、排出する二酸化炭素の量を減らす間接的な方法があります。

### 株式会社スマートビジョン

学生と社会の橋渡しをテーマに、1997年9月設立。

その後、学生支援活動を分社独立化し、代行発送業務を中心とした物流業務全般事業・一般消費材等の輸出入事業・航空部品及び消耗品の輸入事業を展開。

代表取締役 小野寺 弘

〒102-0074

東京都千代田区九段南 2-3-21 みづまんビル 2階

TEL:03-3221-0320 FAX:03-3221-0322 HP : <http://www.smart-vision.co.jp>

### 特定非営利法人 アジア植林友好協会

アジア地域で植林活動を行う事でアジアの熱帯雨林の再生に寄与すること、また、植林活動を通じてアジア地域の人々の民生向上（自立支援）に協力していくことを目的とし、平成14年9月10日設立。

“地球の肺”といわれるインドネシアを中心に植林事業を展開。

代表理事：宮崎林司

〒188-0011 東京都西東京市田無町 3丁目 5番 4号

TEL : 0424-51-6120 FAX : 0424-65-7241 HP : <http://www.agfn.org>